



【教育目標】 自ら学び正しく判断して行動する国際性豊かな児童生徒の育成を
~~~~ 一人一人が輝く子どもの姿を求めて ~~~~

☆9月の目標

- ☆学習をがんばろう
- ☆みんなと なかよくしよう
- ☆笑顔で あいさつしよう

☆配布物のお知らせ

- 1 学校便り
  - 2 運動会プログラム配付
- ☆保護者の会から
- 1 保護者会便り、バザー、バザーボランティア募集

☆今後の行事計画

- ・9月23日 運動会

☆三年二組 絵日記

テイビスれい子

近所のおじさんが、のらねこの子ねこをつかまえました。おじさんは、ほしくなかつたので、わたしとおねえちゃんにくれました。子ねこをガレージにいれてかくれんぼをして遊びました。小さいので、さがすのがおぼろしかったです。おとうさんが、子ねこのお母さんがかなしそうにしているのを見ると、「返してあげよう」と、言いました。子ねこを返してあげるとねこの家族はとびあがってよろこんでいました。わたしは、それを見て温かい気持ちになりました。



☆三年二組 絵日記

堂浦 希帆

わたしは、夏休みにキャンプに行きました。そこで、わたしは、蛍を見ました。わたしがじっと見ていると、ぴきぴきのホタルが目の前に近づいてきました。よく見るとホタルの体の下の方がピカピカして見えました。そして、かぞえきれないほどの星が空に光っていました。わたしは、こんなにキラキラした夜を見たことがありません。こんなきれいな夜を見られたので、キャンプに来てよかったなと思いました。



☆三年二組 感想文

鈴木 桔平

ぼくが、「おじいちゃんこっちゃんおい」を読んでかなしいな、と思った場面がいくつかありました。一つは、おじいちゃんと犬が病気にかかったことです。すぐかなしいかたです。もう一つは、犬がしんだあとに、おじいちゃんもしんでしまったことです。ぼくは、すぐかなしいかたです。ぼくにも、おじいちゃんがいまも、しんじやったら、ぼくはとてもかなしいかたです。



☆六年一組 「セロ弾きのゴーシュ」

村重 太陽

ぼくは最初、「セロ弾きのゴーシュ」という題名を見た時、セロとは何の事かなと思いましたが、昔は、チェロのことをセロと呼んでいたそうです。物語の主人公がゴーシュは、楽団の中で一番下手なセロ奏者でした。我が家で音楽会のもう練習中に、色々な動物が現れ助けられて、十日間でセロを上手くひける様になり、音楽会は大成功、ソロアンコールも成功させることが出来ました。この物語を読んで面白かった部分は、ゴーシュと動物のかけ合いです。最初は少し意地悪だったゴーシュが、動物たちとふれ合う度に、少しずつ優しい心を取りもどしていききました。そして反対に、動物たちも、ゴーシュのセロにいやされませんでした。それを感じるようになって、読んでいくうちに、ぼくの心も少しずつ癒されていく気がしました。ぼくはこの物語を読んで努力や日々の練習はとも大切だと思えました。でもそれと同じくらい、色々な友達との出会いは、人生を豊かにできる事だと教わりました。

☆六年一組 夏休みの出来事

鈴木 涼花

今日、私は家族とお父さんの妹と一緒に、夜店に行きました。私はゆかたを着て行きました。夜店にはたくさん人がいて、いいにおいもかいました。まず私たちは何があるか見たために行きました。最後の方まで行くとおばけ屋敷がありました。私とお父さんの妹が入らずに、弟はお父さんの妹が入って行きませんでした。数分たつともどって来たので、また歩き始めると、金魚すくいがありました。弟が「やりたくない」と言ったので、一緒にやりました。弟はゆっくりしんちように金魚をすくっている中、私はパバツと3匹取りました。弟は2匹でした。金魚すくいが終わった後、からあげやわたあめを買って、歩きながら車にもどりました。ホテルに向かっていると、100均によりエサと水を買うのを見ました。翌朝起きて水そうを見ても、金魚が死んでいました。夜店はすごく楽しかったけれど、少しさみしい夏の思い出になりました。



※六年一組 夏休みの出来事

近藤 和暉

この夏、ぼくは日本に帰りました。ほ  
ぼ何も変わっていません。ぼくの家でし  
たが、一つだけ変わったことがあります。  
た。玄関ポーチに、ツバメの巣ができて  
たのです。こわそうとしたのですが、ヒ  
ナがいるのでどうしてもこわしません。  
フンもたくさん落とすし、パイパイ鳴く  
し、巣もドロと雑草でできています。最  
初は、ぼくはつばめをうっとうしく、き  
たなく思っていました。それから1ヵ月  
ほどが過ぎると、ツバメが大きくなって  
いてびっくりしました。ちゃんとあごの  
辺りが赤くなっています。五人でピシッ  
と並んでいて、少しばかり感動しました。  
この様にツバメたちを観察している間に、  
いつの間にかツバメに愛着がわいてしま  
した。知らない間に、ぼくはツバメを  
ペットやアイドルの様にあつかっていま  
した。ツバメ達は日に日に大きくなって  
ゆき、ついには飛ぶ練習をし始めました。  
朝早くから飛んで、夕方に帰ってきます。  
ぼくら小学生のようです。でも、いつま  
でもツバメ達がここにいてくれるのは  
ありません。ある日、一羽のツバメが飛  
去ってしまったのです。悲しんでいるひ  
まもなく、一羽、また一羽とツバメが飛  
び立って行き、一週間ほどは巣はからっ  
ぽになってしまいました。ツバメ達が成  
長して

嬉しい気持ちと、  
飛び去って悲しい  
気持ちで、  
心がしほみました。



※六年一組 夏休みの出来事

澤本 和奏

今日は、待ちに待ったニューヨークに行く  
日です。インディアナからニューヨークまで  
車で13時間かかります。ニューヨークへ着  
くと、私たちは車を預けてホテルへ荷物を置  
いて、タイムズスクエアという所に歩いてい  
きました。ニューヨークはたくさん人がいる  
ので、車で行くとは大変なもので、みんなの  
歩みか電車で移動します。今年4回目にして  
初のミュージカル「キャッツ」を見に行きま  
した。ニューヨークはミュージカルの本場な  
ので、行きたいなと家族で思っていました。  
今行けることになり、すごく楽しみでした。  
時間は、だいたい休けいを入れて2時間ぐら  
いで、ちょっと長いなと思っていました。い  
よいよミュージカルの時間がせまってきたの  
で、ホテルから歩いて会場に行きました。そ  
の日はどしゃぶりの雨で大変でしたが、無事  
到着して会場へ入りました。会場に入ると荷  
物検査があり、すごく混んでいました。舞  
台のステージは思っていたより小さくて、全  
体的にこじんまりしていました。そして、  
いよいよ始まりました。ひとつひとつの歌ご  
とに色々ライトアップが変わって、すごく  
見ごたえがありました。次に驚いたのは、ス  
テージのおくや座席の横から、そのミュージ  
カルのキャラクターが出てきたことです。  
ちょっと怖くて緊張しました。最後にはキャ  
スト全員で歌って踊って、気づいたらあっ  
という  
間の2時間でした。私は、  
ミュージカルは初めて  
だったけど、すごく好きに  
なったので、ニューヨークへ  
行ったらまた違うミュージカル  
を観てみたいです。



☆五年一組日記「夏休みに楽しかったこと」

入手 七海

シカゴまで来たおばあちゃんたちを迎  
えに家族とシカゴに行きました。おばあ  
ちゃんたちとシカゴの町を見た後、イン  
ディアナに帰ってきました。4日間、イン  
ディアナポリスと一緒に過ごした後、  
おばあちゃんたちとニューヨークに行き  
ました。ニューヨークには、旅行と英検  
のテストの受験が目的でした。英検のテ  
ストの後で自由の女神を船で見に行きま  
した。おばあちゃんたちと楽しいニュー  
ヨークの旅になりました。今度は、日  
本のいここにもアメリカに来て欲しいで  
す。



☆五年一組日記「夏休みに楽しかったこと」

森村 悠人

ぼくは夏休みの間に、ナイキのバス  
ケットボールのキャンプに行きました。  
このキャンプはインディアナ州のザイオ  
ンズビルという所で一週間行われました。  
このキャンプでは、ペーサーズなどの  
チームでプレイしたことがある前NBA  
選手のエディンガール選手が教えてくれま  
した。キャンプの最後の日に表彰式が  
あって、ぼくは信じられないことにス  
ポーツマンシップ賞をもらうことができ、  
副賞には小さなバスケットボールをもら  
いました。



